

## 魚沼基幹病院 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	SyncTraX FX4 を用いたマーカーレス動体追跡放射線治療技術の開発
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者 : 倫理審査委員会承認後から 2027 年 3 月 31 日の期間に、魚沼基幹病院で動体追跡放射線治療を受けた患者様
③ 概要	<p>私たちは、病気があるところだけに放射線を狙い撃つことができる「動体追跡放射線治療」を行う際に、体内に金属製のマーカーを埋め込ませていただきます。マーカーは X 線画像上で良く見えるため、X 線透視動画撮影をすることで、マーカー位置を確認しながら、狙った位置にのみ放射線を照射することが可能です。当院では、動体追跡放射線治療を受けた患者様の X 線透視動画と放射線照射情報の記録の一部を使用させていただきます。本研究は、マーカーを埋め込まずに動体追跡放射線治療を行うことを目的とします。画像が持つ情報から呼吸のタイミングを取得するため、放射線診断の分野で、近年、普及が進んでいる「呼吸動態撮影」という技術を応用します。</p>
④ 申請番号	E2024000501
⑤ 研究の目的・意義	<p>従来の動体追跡放射線治療では体内に金属製マーカーを埋め込む必要があります。マーカーを埋め込む際には、稀ではありますが、肺に穴が空いてしまうリスクがあります。そこで、当院に導入されている動体追跡放射線治療用装置から得られる画像情報を用いて、マーカーを使わずに動体追跡放射線治療を行う技術が実現することによって、マーカーを埋め込む手術が不要になりますので、お身体への負担を減らすことができます。</p>
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から 2027 年 3 月 31 日
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>X 線透視動画と放射線照射情報の一部を利用します。利用するデータは個人が特定されないように、個人情報削除します。研究成果は、学会や専門誌などの発表及び、新潟大学大学院保健学研究科での研究等に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されるようなことはありません。</p>
⑧ 利用または提供する情報の項目	X 線透視動画、放射線照射情報の記録の一部
⑨ 利用の範囲	魚沼基幹病院 放射線治療科、放射線技術科
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	魚沼基幹病院 放射線治療科 部長 川口 弦

④お問い合わせ先	魚沼基幹病院 医療技術部 放射線技術科 診療放射線技師 阿部 一樹 Tel : 025-777-3200 内線 : 2191 Email : radiology@ncmi.or.jp
----------	--